

研究報告をおこなううえでの注意事項

1. 共通事項

- ・万が一報告をキャンセルする場合は、すみやかに学会事務局 (jss@sociology.gr.jp) および大会本部 (nissha2022oidai@googlegroups.com) の両方に連絡してください。
- ・タイトルと報告内容は申込時のものから変更できません。
- ・報告資料は、大会前日までに、学会大会 WEB プログラム (<https://jss-sociology.org/meeting/20220829post-13215/>) からリンクされている報告資料アップロード用 OneDrive フォルダにアップロードしてください。各プログラムの部会タイトル部分に、OneDrive フォルダへのリンクがあります。

テーマセッション「社会学はアートになるか、アートは社会学か」



教室：A261

司会者・コーディネーター：岡原正幸（慶應義塾大学）

1	作者の死と市民の映画——自治体PR映画制作のオートエスノグラフィー	東京藝術大学大学院	小田
2	演じる語り——Acted narratives	立命館大学大学院	柴田
3	ファッションの新たな社会的世界を現前化<enact>する創造的アプローチ——生きられた経験の記	慶應義塾大学大学	緒花

- ・大会当日、研究報告部会でハンドアウトを配布することもできます。
- ・大会会場における無断の撮影・録音行為はお控えください。
- ・開催校でのコピーサービスはありません。

2. 自由報告(一般研究報告Ⅰ)、テーマセッション(一般研究報告Ⅲ)での報告

- ・部会開始時間の5分前までに会場に集合して、司会者と打ちあわせをしてください。
- ・報告時間は各報告15分で、そのあとに質疑応答が数分あります。原則として、

報告開始後 10 分で第一ベル、15 分で第二ベルが鳴ります。

- ・紙媒体の報告資料を教室で追加配布することもできます。
- ・プロジェクタの利用をされる場合は、ご自身でパソコンをご持参ください。
- ・会場では、プロジェクタとパソコン接続用ケーブル（HDMIケーブル／Mini D-Sub15ピンケーブル）を利用できます。利用される場合には各自でパソコンをご持参ください。Apple 社製パソコンを使用する場合には、専用の変換アダプタ（Apple社純正品以外は接続できない可能性があります）も各自でお持ちください。
- ・DVD に関しては、パソコンで再生できるかたちでご準備下さい。
- ・部会開始 15 分前に会場にお越しいただき、接続・動作の確認など機器の準備をしてくださるようお願いいたします。また、機器に不具合はつきものですので、万が一に備えて、機器なしでも滞りなく発表できるようにご自身でご準備ください。
- ・特に、テーマセッション、研究チームでのご報告のような場合には、円滑な進行を図る意味でも、事前に報告者間で連絡調整をしてくださいますようお願いいたします。

3. ポスターセッション（一般研究報告Ⅲ）での報告

- ・ポスターセッションの会場は、A371 教室です。
- ・部会開始時間の 10 分前までに会場に集合して、監督者と打ちあわせをしてください。
- ・ポスターの掲示スペースは、幅 90cm、高さ 120cm 程度です（A0 判が入ります）。
- ・ポスターの掲示場所は、プログラムに基づいて割りふられています。
- ・報告時間は 2 時間 30 分です。時間中は基本的にポスターの前において、質疑応答を行ってください。やむを得ない事情でポスターから長時間離れる場合は、かならず監督者にその旨伝えてください。無断で長時間不在の場合、報告が取り止めとされることがあります。
- ・紙媒体の報告資料を教室で追加配布することもできます。
- ・その他部会の進行については、監督者の指示にしたがってください。